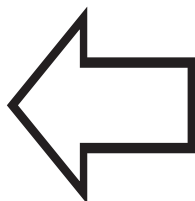


こ こ が 聞 き た い !

一般質問

月 日	質問者氏名	質 問 事 項
9月2日 (月)	樋 口 良 夫	1 今後の市道管理について
		2 九州北部豪雨災害復旧後の農産物の助成措置について
		3 食育について
	小 川 栄 一	1 環境総合計画について
		2 教職員の不祥事について
		3 子育て支援について
	森 茂 生	1 憲法について
		2 生活保護について
	萩 尾 洋	1 省エネ対策について
		2 災害時の水確保について
		3 新市庁舎建設について
	9月3日 (火)	樋 口 安 次
2 鞍懸町内道路改修について		
3 雇用促進住宅の買収について		
4 県道柳瀬筑後線バイパスについて		
5 県道玉名八女線矢部谷峠のトンネル実現について		
三 角 真 弓		1 行財政改革について
		2 行政組織のセーフティネットをどのように考えていくのか
大 坪 久 美 子		1 鳥獣被害対策について
		2 八女観光物産館について
橋 爪 房 義		1 市勢力をアップする八幡校区施策の実行に向けて
	2 上陽・上横山地区の交通環境の早期改善について	
9月4日 (水)	牛 島 孝 之	1 行政財産、普通財産の今後の利用及び処分(売却)について
		2 八女市の教育の現状について
		3 建設課など事業課における人員の定数及び業務執行状況について
	松 崎 辰 義	1 環境問題について

《 一 般 質 問 の 詳 し い 内 容 》





樋口 良夫



今後の道路管理は？

道路愛護事業で世帯の減・高齡化等で作業困難地域にどう取り組むのか

答 地域によって状況も違うので今後検討していきたい

問 市道は本来市が管理すべきであるが、地域の道路は地域で守る精神で道路愛護事業が行なわれて来た。しかし農林業の不振等で世帯が減少し、高齡化等で作業困難になつてきているが、施業道路距離は同じである。また、使用機械燃料費等

いきいき行政区運営交付金の中から経費を出費している地域もあるが、世帯の減少で減額されている。早急の課題として、施業距離数による助成金制度設置は出来ないのか。

答 特に八女東部は過疎、高齡化が進み、しかも道路と農地の高低差が激しく、除草の際非常に危険で、また、長距離を一日がかりの行政区もあり、使用機械燃料費を含め経費面も認識しているが、道路愛護事業に対しての交付金制度設置は難しい。地域の状況も違うので、今後十分検討したい。

食育指導について

問 現代病の生活習慣病が増大している中、小学校からの食生活指導がより重要視されるが。

答 望ましい食生活を身につけさせるため、家庭にも食生活改善を図る様に食育指導をして行く。

環境統合計画が最終10年目を迎えているが、進捗状況は

答 市が取り組む136項目中24項目が未実施となっている



小川 栄一



問 未実施項目の内容は。多くのウエートを占めているのが、自然環境指導員、ごみ減量化の指導員、環境保全の指導員等の人材育成である。

答 H16年からH25年までの10年計画だが、中間総括をした時に、合併協議が入って遅れた。合併とはいえず反省している。

問 遅れた河川浄化市民会議の立ち上げは？

答 7月に募集を始め、9月の再募集で18名です。団体への働きかけもやり間違いなく進める。

教職員の不祥事について

問 教職員の不祥事が続いている。教育行政トップの教育委員長の見解を。

答 教育委員長として事の重要性を再認識している。保護者や市民の気持ちを大切にしながら再発防止に努め、不祥事撲滅のための指導を教育委員会として強化していく。

問 教育への信頼をとりもどして欲しい。方策は。

答 教員の任命権処分権は県にあるが、内申権と服務監督は市教委にある。学校生活の安心安全の為人事面でもっときつただけの努力はしていきたい。

憲法を守らなければならないのは誰か

答 天皇、大臣、議員、裁判官等全ての公務員



森 茂 生

問 憲法を守るのは「国民」と錯覚している人が大変多い。憲法を守らなくてはならないのは「公務員」を行う全ての公務員か。

憲法について

問 憲法を守るのは「国民」と錯覚している人が

大変多い。憲法を守らなくてはならないのは「公務員」を行う全ての公務員か。

答 全ての正規職員。八女市条例の「憲法を尊重し擁護する宣誓」をしなければならないのは誰か。

生活保護法について

問 お笑いタレントの母親が、生活保護を受けていた問題。マスコミが不正受給のように繰り返し報道したため保護を受けている



人が、白い目で見られた。市の見解は。

答 不正受給ではない。

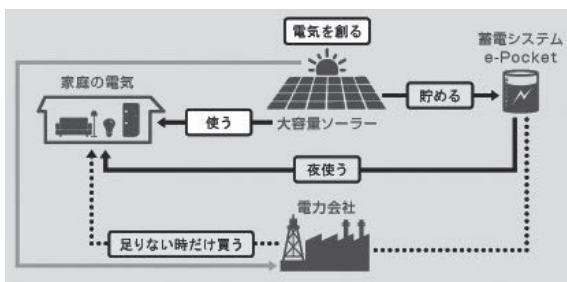
問 保護を受けている人が被災され、義捐金を受け取った。ところが、福祉事務所の所員が「義捐金の1万3千円は収入と認定、保護費より差し引く」と言った。義捐金は収入と認定しなくて良いのでは。

答 次官通知により、収入として認定した。

問 非常に省エネ効果があったと聞いているが、実質的に何%位の効果があったのか。

答 基準年の光熱水費から4%から32%程の削減率である。

問 八女市にも1千万円以上の光熱水費を要して



萩 尾 洋

福岡市の省エネ対策の現況調査の結果は

答 事業所省エネ技術導入サポート事業を実施しており、確実に実績は上がっている

災害時の水確保について

問 プール水の循環ろ過装置導入を検討したのか。

答 水道事業としてその分を飲用水に使用するには、水道法に基づき50項目以上の水質検査基準をクリアしなければならず、今のところ飲料水関係の浄化装置の導入は考えていない。

新市庁舎建設について

答 駐車場関係や行政棟と議会が分離して設置されている等、市民・議員の皆様には非常に御不便をかけているが、第4次総合計画を着実に災害復旧と並行して進めることが市民の皆様方にとって極めて重要であると考えている。

山下地区の洪水による水浸しの改善について

答

山下地区水害対策勉強会を立ち上げ、方策を検討中

問 鞍懸町内道路改修について

答 道路改修について実態把握を含め地元行政区と協議、検討する。

問 雇用促進住宅の活用は

答 市営住宅等として検討する。

問 県道柳瀬筑後線のバイパスについて

答 今路線の早期実現に向けて県に強くお願いし、事業促進に努めていく。

問 県道八女線矢部谷峠のトンネル実現について

答 トンネル整備に向け、国及び福岡、熊本両県へさらなる要望活動に努める。



樋 口 安 癸 次



八女市立花町北山地区山下

超高齢化、少子化が進む中、26年度の予算編成をどのように考えるのか

答

国の制度を最大限に活用し、新たなニーズに対応する



三 角 真 弓



問 国の借金・債務残高が1千兆円の大台を突破する中、過疎化と人口減少が進む自治体への悪影響はさらに深刻になる。

答 財政運営に対する地域住民の信頼感を高めることが重要になってくる。27年度からは合併算定替えによる普通交付税の削減にもなってくる。少子・高齢化社会に対応できる施策の重要性と共に、行財政改革をどのように考えていくのか。

問 行政組織のセーフティネットワークをどのように考えていくのか

答 多様化した社会の中で行政の安全網をどのようにに広がりを持たせるか、特に福祉部門における現状と課題は。

問 高齢化対策事業を研究・検討していく。

答 機構改革における保健医療と高齢化対策の充実を図る。保健師活動の方向性を明確にし業務の平準化を図っていく。

問 教育部門の安全網は、

答 教育委員会の充実を図る目的で移動教育委員会等を充実していく。

鳥獣被害の自衛による捕獲者には、防止特措法の支援は適用できないか

答 自衛箱わなの捕獲者は、補助の対象とは考えていない



大 坪 久 美 子

問 昨年改正された、鳥獣被害防止特措法の目玉は、鳥獣被害対策実施隊への重点的支援である。自衛で活動をしている捕獲者には、この特措法は当てはまらないのか。

答 捕獲員として委嘱した猟友会員については、八女市全域にわたり捕獲活動に取り組んでおり、奨励金候補の対象としている。自衛箱わなの捕獲者については、平成24年度から狩猟者登録が不要となり、狩猟納付も必要がなくなり、捕獲奨励補助の対象とはしていない。



八女観光物産館ときめき

八女観光物産館について

問 八女の旬の野菜や花を販売して、収入を少しでも増やす事が大事なのでは。

答 八女市観光の入り口として、合併により広域となった八女市内の物産加工品、工芸品を一堂に集め、効率よくPRし商品販売を行う目的で建設した。旬の野菜や花は、近隣施設との競合を避けるため販売は行っていない。しかし、今後は高校生が育てた花苗なども販売できるように進めて参りたい。



橋 爪 房 義

問 本年度の八幡小の児童数は113名である。平成30年度には、92名ほどに減少する。増加策の検討は。

答 複式学級への可能性は十分にある。通学区の自由化は、弾力的に実施しているが、登下校の問題もあり、今のところ市後広域公園や新幹線船小



県道 船小屋、八女線(川犬地内)

市勢をアップすべき今、県南との交流起点八幡校区を今後どう考えるのか

答 市共通の課題であるが、子育て支援等人口増加策を進める

屋駅へのアクセス道路として、重要性も増しており、八幡校区の道路網の整備促進に努める。

上陽上横山地区の交通環境の早期改善について

問 主要地方道田主丸黒木線藤木から納又まで、約8・5km区間の拡幅改良工事の早期着工を地域の全住民が熱望している。

答 地元陳情緊急4ヶ所のうち、馬場野地内の測量は終わった。重要な路線として認識しており、福岡県への要望活動を強める。

問 岩下橋の復旧計画は、幅員4m、橋長28・3m、県工事で26年度完成予定。



牛島 孝之

八女市独自として考える教育方針とはどのようなものか

答 八女市の良さを学ぶ仮称「八女ふるさと学」を推進したい

問 日本語教育について八女市として今後実施する考えはないか。

答 八女市全域において実施することは現時点では困難である。

職員採用試験について

問 技術職員の採用について社会人枠という考えはあるのか。

答 今後は一般職も含めて社会人枠の募集についても検討していきたいと考えている。



日本語教育の教科書

問 行政財産、普通財産の今後の利用および処分について

問 市として不要となっている財産についてどのように考えているのか。

答 今後、将来的にも不要な財産については積極的に売却等を進めていきたい。

問 来年4月廃校になる小学校3校及び福島保育所廃止後の跡地利用について市の考えは。

答 地域の方々から意見を聴取し、理解を得ながら今後最大限に有効活用できるよう研究、検討していきたい。

「うすま・ふぁーむぱーく」は、サニックスの汚泥搬入量を増やすと聞かす

答 社長いわく、自分から減らす話をした、と聞く



松崎 辰義

環境問題について

問 「うすま・ふぁーむぱーく」が、サニックスからの搬入量を自主的に減らしたと言われたが、平成23年6月議会では次のように答弁されている。「当時、悪臭防止法の基準値が守られていないということで、市としては改善勧告を出し、悪臭防止法に基づく法的指導として会社との交渉を行った。搬入量をトラック3台から1台にしてくれというのは、搬入の原料に問題があるとの判断で原料を減らしてくれと、原料を減らすこと

に力点を置いた指導を行った」と。
そして、一番問題はそれのことをきちんと書面に、また記録として残していないことだ。ずさんだったのではないが。

答 基準値をオーバーしての対応だから、これは指導と判断せざるを得ない。記録については、極めて重要なことは記録に残して置く必要がある。

記録がないことで、疑惑とか問題点が発生するといったことは十分注意をしていく。



工場